

たのしく パクりんご

2021年
3月1日(月)
第8号
(食プロジェクト)

法人20周年企画の、ケーキデコレーション企画が2月から各事業所で始動しました。

順次開催されていますが、完成作品は次号でご紹介いたします。今号では、各事業所の開催風景をお伝えします。

基本的には、スポンジケーキに生クリームやフルーツなどでデコレーションを行い、共通の台紙に乗せて写真を撮影する流れになっています。もちろん、参加者の皆さんで美味しく頂きます。開催状況を法人内で共有する中で、「せっかくだから賞賛したい」等前向きな意見も出ています。



リブインさくら作成風景



法人内で一番最初のスタートとなつのが、(リブインさくら一階ご入居者)になります。初回という事で、足立ブロックのプロジェクトメンバーも集まり少し緊張感ある中での実施となりました。おやつ作りは日常的に行っていますが、非日常的なサイズのスポンジにご入居者も苦戦しながら工程を進めていました。慣れてくるとお一人お一人のこだわりや工夫が垣間見れ一つの作品となりました。全事業所で作品ができ上がるのは3月になります。各事業所の個性が溢れる作品になると思います。

特別養護老人ホームさくらでもスタートしています。規模が大きいのでスポンジの使い方も工夫されていました。各事業所、色々な組み合わせが生まれそうに楽しみます。

特別養護老人ホーム さくら作成風景



障害者支援施設みずきでは、焼き菓みにマシュマロも登場ですね。見ているワクワクします♪



障害者支援施設 みずき作成風景

編集後記: 石田 和也 (特別養護老人ホームさくら/食事支援科/調理師)

見て楽しむ、香りで楽しむ、触って楽しむ、食べて楽しむ。食事は楽しむものです。巨大ケーキプロジェクトを通じて、楽しんでいただけたことを直接感じることができました。食事を楽しむ。“食楽”こんな言葉が合っているのではないのでしょうか。

次号、
完成写真
披露です

